

中学生のみなさんへ

# 図書館で未知の扉をあけよう！

越谷市立図書館のティーンズコーナーには、物語はもちろんみなさんの毎日を豊かにする本がたくさんあります。あなたの未知の扉を開けるカギをさがしに来ませんか？

## 『宇宙食になったサバ缶』

小坂 康之／著 別司 芳子／著 小学館

スローガンは

「鯖街道を宇宙ステーションまでのばせ！」

2020年11月27日、宇宙飛行士の野口聡一そういちさんが、宇宙から1つの缶詰を紹介しました。

それが、福井県立若狭高校の生徒たちが作ったサバ缶です。

宇宙食にはとても厳しい決まりや制限があります。その問題にひとつひとつ取り組み、年月をかけ、工夫を重ね、夢を実現した高校生たちのお話です。



## 『ヴンダーカンマー』

ここは魅惑の博物館

櫻崎 茜／著 理論社

県立自然史博物館に職場体験に行った5人の中学生。希望の体験先ではない、理科は苦手、そもそも博物館なんて興味ない!そんな5人はくじ引きで魚類、鳥類、哺乳類などに分かれて各部の仕事を手伝うこととなります。ちなみにヴンダーカンマーとはドイツ語で「奇跡の部屋」「魅惑の部屋」という意味です。5人は博物館でどんな「奇跡」と出会うのでしょうか。

【文学】

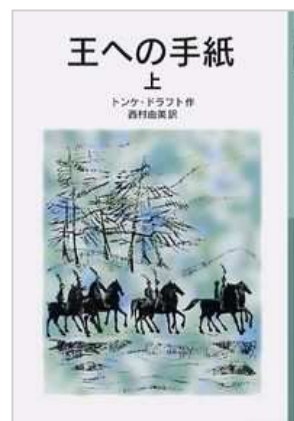


## 『王への手紙』上・下

トンケ・ドラフト／作 岩波書店

騎士になるための最後の試練の夜、必死に助けを求める老人の声を聞いた16歳の見習い騎士ティウリは、規則を破り礼拝堂を抜け出した。見知らぬ老人は重要な手紙をティウリに託すが、届けるはずの騎士は敵の罠に落ち、死の淵にいた。ティウリはその騎士から、隣国の王への手紙を届ける使者としての使命を与えられ、苦難の旅が始まる。

【文学】



## 『チョコレート・アンダーグラウンド』

アレックス・シアラー／著 求竜堂

選挙で勝利をおさめた“健全健康党”は、チョコレートを禁止する法律を発令した。チョコレートから砂糖まで、甘いものは“国民の健康のために”徹底的に破棄され、違反した者は逮捕または再教育キャンプに送られる…。この不当な法律と戦う決意をかためたハントリーとスマッジャーは、バビお婆さんの協力を得て、チョコレートの密造・密売を始めることにした。

【文学】



## 『ウクライナから来た少女ズラータ、16歳の日記』

ズラータ・イヴァシコワ／文・絵 世界文化ブックス

知人も友人もない日本に、ウクライナから1人で来て、学校に通い始めたところまでを著者が日本語で書いた日記です。綱渡りのようなその道のりは、奇跡、あるいは運命とでも言いたくなるほど。日記からは戦争が日常生活を奪う様子もうかがえます。国外脱出のための列車は、いつ出るともわからず、寒い中、朝早くから並んで待たねばなりません。それが戦争です。

【文学】



## 『大人になるっておもしろい?』

【知識】

清水 真砂子／著 岩波書店

大人になる一歩手前、尽きることのない悩みとともにあるみなさん。でも、悩むことも傷つくことも“あなた”である証。本書は、心の奥では気づいている人もいるはずの気持ちや、本当に大切なことを素敵な言葉にして伝えてくれます。世界は広く、そして人は豊かなものだを教えてくれるのは、『ゲド戦記』の翻訳で有名な清水真砂子さん。あなたの世界はまだまだ広がります。



## 『チャコウラさんの秘密を知りたい! ナメクジの話』

【知識】

宇高 寛子／著 偕成社

塩をかけてもとけない!?カタツムリが、殻のないナメクジに進化した!?どちらかというと嫌われ者のナメクジだけど…実はナメクジっておもしろい!研究するっておもしろい!著者の宇高さんがナメクジの研究を始めたのは、偶然からでした。なりたいたいのものが今わからなくても、今なりたいたと考えている職業に将来ついていなくてもいいんだ。道はたくさんあるんだって思える本です。



## 『なんで信長はお城を建てたの?』

【知識】

「お城」のはじまりを探す旅

畑中 英二／著 新泉社

当時ライトアップも行われたという、織田信長自慢の安土城。でも、そもそも「なんで信長はお城を建てたの?」

この夏休み、中学1年生のホタカと一緒に、「お城」のはじまりを探す旅に出かけませんか?

「なんで人は本を読むの?」知らなかったことを知って、ワクワクするから!



## 『ぜつぼうの濁点』

【絵本】

原田 宗典／作 柚木 沙弥郎／絵 教育画劇

昔、ひらがなの国がありました。長年「ぜつぼう」の「せ」の字に仕えた濁点がありました。年がら年中頭をかかえて絶望する主の不幸は、自分のせいだと思ひ、主に自分を捨てさせ、道端にぽつんとおりました。

頼みとするものもなく困り果てていたところにおおきな「おせわ」が現れ、濁点を「せ」に乗せ走り出し…



# 越谷市立図書館案内

2023年



## 図書館のツボ

- ① パソコンやスマートフォンから本の検索や予約ができる！  
電子書籍が読める！  
(くわしくはホームページを見てね。)
- ② 中学生・図書委員からのポップでおすすめ展を開催！
- ③ データーベースで調べものができる！  
2階参考調査室へ行ってみよう！  
Q生まれた日にどんなニュースがあった？  
(新聞記事検索)  
Q渋沢栄一ってどんな声？(歴史的音源)



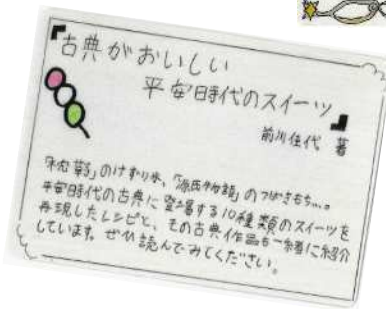
スマートフォンから本が読めるよ！  
電子書籍っておもしろい  
①利用券が必要だよ



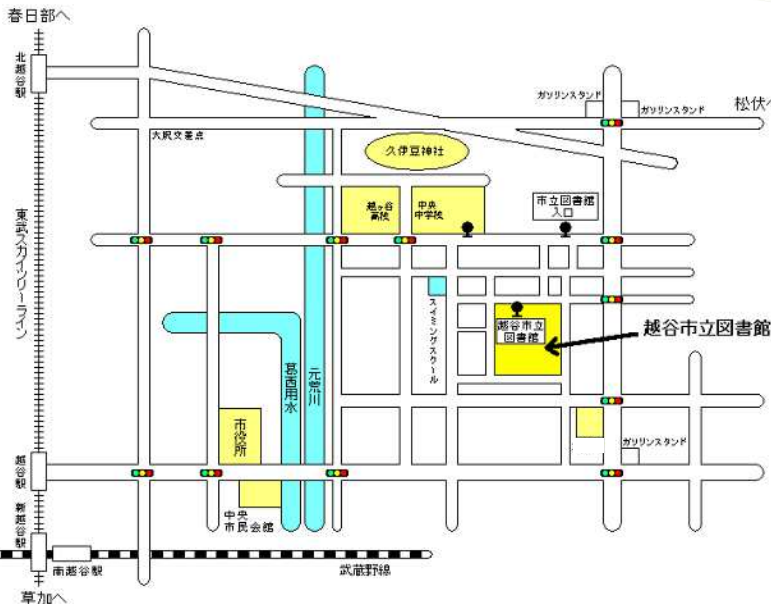
電子図書館 HP



『十年屋』  
廣島 玲子/作  
静山社



『古典がおいしい  
平安時代のスイーツ』  
前川 佳代、穴戸香美/著  
かもがわ出版



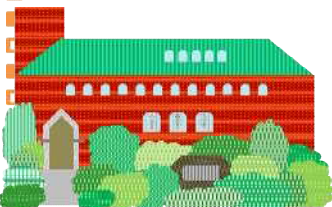
### ★開館時間

- ・午前10時～午後7時(火曜日～金曜日)
- ・午前9時30分～午後5時(土・日・祝日)

### ★休館日

- ・月曜日、振替休日など

※くわしくはホームページを確認してください。



越谷市東越谷4-9-1  
電話 048-965-2655

越谷市立図書館 HP  
トップページ



初めて本を借りるときは、「健康保険証」や「学生証」を持って、「利用券」を作るニャ。

